

令和7年度 第1回 相談支援事業所出張説明会 実施報告書

1. 依頼者 小茂根福祉園
2. 開催月日 令和7年12月3日(水) 10:30~11:45
3. 会場 小茂根福祉園
4. 参加者 23名
 - 小茂根福祉園利用者家族 15名
 - 相談支援部会 4名
 - 板橋区 4名
5. 目的
 - ・『計画相談支援』の制度や良さなど、ご家族に理解を深めていただき、可能な限り計画相談支援の利用をしていただく。
 - ・関係者と顔の見える関係を作り、『計画相談支援』に繋がりをやすくする。
6. 内 容

司会進行(中村)

時間(実績)		内容	担当
10:30	5分	挨拶(出張説明会の経緯)	小池
10:42	20分	親の立場から見た計画相談支援・事例紹介	藤井
11:00	20分	相談支援事業所と繋がることのメリット・事例紹介	藤原
11:14	15分	計画相談支援の制度説明(パワーポイント資料使用)	青山
11:30	15分	質疑応答など	
11:45		終了	

7. 受講者アンケート集計(回収6部)

《設問1》参加者ご自身について

(単位 人)

		回答番号	①	②	③	④	計
1	利用サービス	② 生活介護 ②就労継続支援 B 型	3	3			6
2	計画相談の利用	② 利用している ②利用していない	5	1			6
3	1で、②を選択された方						
	②の選択理由	①セルフプランが良い ②計画相談がよく分からない ③必要ない ④その他	0	0	0	1	1
	説明を受けて	① 計画相談を依頼したいと思う ②計画相談についてもっと聞いてみたい ③計画相談はまだ必要ない	1	0	0	0	1

<<設問2>> 説明会について

(①大変思う ②そう思う ③あまり思わない ④全然思わない) (単位 人)

設問		①	②	③	④	計
(1)	計画相談のことが良く分かった	3	3	0	0	6
(2)	説明会はわかりやすい順序ですすめられた	2	4	0	0	6
(3)	説明会の時間は丁度よい長さだった	3	2	1	0	6
(4)	説明会の実施時期は適当だった	1	2	3	0	6
(5)	参加してよかったと思われる点やご質問を自由にお書きください。 ●計画相談を利用していない方の回答 ・ 現在の問題点などがわかった。 ●計画相談を利用している方の回答 ・ 利用していても知らないこともありました。今後に生かしたいと思います。ありがとうございました。 ・ 主たる介護者に何かあった場合の対応の準備やサポートファイルの重要性を感じました。 ・ 藤井さんの実体験を直接お聞き出来て大変心に残りました。 ・ 民間の福祉園や作業所の保護者の方にも、どこかの会場を確保して、合同で説明会を開くことは検討されているのでしょうか。 ・ 日頃の不安や疑問が解消されました。 ・ 地域で利用できる支援の幅広さを知ることができ、今後の選択肢が広がったと思います。実際に専門の方に会ってお話を聞くことで、相談するハードルが下がり、今後の支援への期待が大きくなりました。					
(6)	今後取り扱ってほしいテーマ・内容等を具体的にお書きください ・ 親亡き後の施設のこと。後見人のこと。お金のことなど不安です。 ・ 成人期の自分らしい幸せを支える支援。恋愛・結婚・暮らし・働き方を含めたライフデザイン、孤立を防ぐネットワークづくり等教えていただきたいと思いました。					

8. 考察等

(1)内容について

今回も、家族会の時間をいただいて説明会を開催することになった。そのため、事前に説明会の内容を利用者の方々に配布していただいた。

アンケートの回収率が低かったため、考察することが難しいが、相談支援専門員とつながっていない方が、「計画相談を依頼したいと思う」と回答してくださったことや、その他の記述からも良い評価が記入されており、実施して良かったと考える。

その他、アンケートからも概ね満足していただけたようであり、内容も適切だったと評価できる。

(2)今後の説明会について

今回は、1時間 15 分の時間であったため、質疑応答の時間が多く取れるように、地域支援係の話を削って実施した。質疑応答に関しても、丁度良い時間配分であったため、今回のような時間配分が良いと考える。

アンケートの記述で、民間の事業所向けにも開催すべきという意見もあり、引き続きこの取組みの周知を図っていく。